



《聖大金曜》

ハリストスよ、我等爾の苦に伏拜す、ハリストスよ、我等爾の苦に伏拜す、ハリストスよ、我等爾の苦に伏拜す、爾の光榮なる復活をも我等に顯し給へ。

(聖大金曜日早課 第十五偈和詞)



仙台正教会
教会だより

2026年
4月号

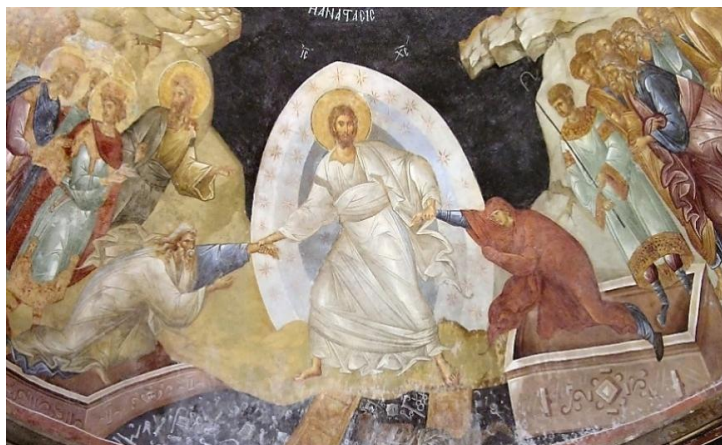


《聖大スポタ》

ハリストスよ、爾は生命にして柩に置かれ、爾の死にて死を滅し、世界に生命を流し給へり。

(聖大スポタ早課 讚美詞 第一段)

仙台ハリストス正教会
〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四一-二〇
TEL(022)225-1744
FAX(022)24-3080
http://www.sendai-orthodox.jp
orthodox@hyper.ocn.ne.jp



《聖大パスハ》

復活の日、人人よ、己を照すべし、「パスハ」は主の「パスハ」なり、ハリストス神は凱歌を奉る我等を死より生命に、地より天に移したればなり。

(聖大パスハ早課 カノン 第一歌頌 イルモス)

主の遜りこそ私たちの希望

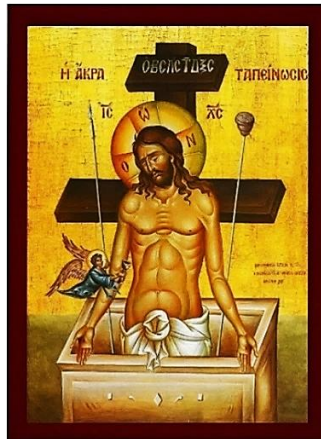
司祭 ルカ 田畑隆平

「究極の遜り」(Ακρο Ταπεινωσις / Extreme Humility)というイコンがあります。このイコンは12世紀の半ばに初めて書かれたようですが、このイコンには十字架は書かれているけれどもハリストスは磔にされておらず、ハリストスは立った姿で目を閉じ、力無く首を垂れており、一見すると、どの状況が書き表されたものなのかよく分かりません。しかしそれは当然で、実は、このイコンは聖大金曜日(の出来事を包括的に表したものとされています)。

聖大金曜日と言えばハリストスの十字架刑を記憶する日ですが、この日ハリストスは十字架に磔にされただけでなく、その日のうちに(第九時⇨午後3時)息を引き取られました。すなわち聖大金曜日(に記憶されるハリストスの受難は、人々から見捨てられ裁かれ十字架につけられたというのみならず、その死をも含みます。そしてこのイコンは、裸のハリストスが十字架の前に立ち姿で書かれると共に、その手と脇腹には

既に釘と槍の跡があり、体は棺に納められ、死者として力無く首を垂れて、目を閉じています。すなわち、このイコンはハリストスの十字架と死の両方を組み合わせて表したもののなのです。

とは言え、このイコンが単にハリストスの受難と死だけを表現したものかと言え、決してそうではありません。



「究極の遜り」のイコン

ハリストスが十字架につけられた際、その罪状書きには「ΝΑΡΑΙΟΥΔΕΥΑΝΟΥ ΤΟΥ ΒΑΣΙΛΕΥΟΣ ΤΗΣ ΙΕΡΟΣΟΛΥΜΕΩΝ」(「光栄の王」)と書かれています。すなわちこのイコンはハリストスの受難のみならず、ハリストスは十字架の死という「究極の遜り」を通して、死を滅ぼして復活された「光栄の王」であるということまでを示してい

るのです。すなわちこのイコンが教えるのは、「究極の遜り」こそが復活をもたらしたという救いの秘儀なのです。

ハリストスの復活に与かることを望む私たちは、ハリストスに倣い「究極の遜り」を生きることが求められています。「もし私たちが、彼に結びついてその死の様に等しくなるなら、さらに、彼の復活の様に等しくなるであろう。」(ロマ6:5)と言われる通りです。とは言え、ハリストスの死に倣うなど、自分にはとても出来そうもないどころか、出来ることなら避けたいとすら思うかもしれません。しかしこの世は樂園ではなく、私たちは必ずこの世の困難や悲しみに向き合わねばなりません。そしてハリストスはそのようなこの世の苦難を、死に至るまで忍耐されました。そしてその「究極の遜り」こそが、復活をもたらしたのであります。故に私たちハリストスを信ずる者は、この世の困難が必ず復活に変わると信じます。たとえこの世の安易な慰めを得られなくとも、私たちはハリストスに希望を置き、耐え抜きましょう。その苦しみは、必ず復活に変わります。ハリストス、復活!

糖飯祝福式

2月27日(金)に行われた大斎初週金曜の先備聖体礼儀の最後に、聖大致命者フエオドル・ティロンを記憶して糖飯祝福式が行われました。

東日本大震災被災永眠者の パニヒダとリティヤ

仙台教会では、3月8日(日)の月例パニヒダに併せて東日本大震災で永眠された方を記憶し、また、11日(水)の先備聖体礼儀終結後に被災永眠者の為のリティヤを献じました。

教会では、信者とその血縁の被災永眠者は把握しておりますが、信者の知人までは把握しておりません。そこで当日は受付に記憶の申込用紙を用意し、信者の血縁以外の方も併せてお祈りしました。



十字架叩拝の主日

大斎は40日間続きますが、教会ではその中日となる大斎第3主日に主の十字架を記憶し、花で飾られた十字架に叩拝(伏拝)して主の業を讃えると共に、復活への希望を新たにいたします。

仙台教会では3月15日(日)に十字架叩拝の主日をお祝いし、聖堂中央に置かれた主の十字架に参拝者全員で伏拝しました。また、当日の聖体礼儀の神品領聖中には、大斎中にも拘らずこの日のカノンのイルモスを指定されている聖大パスハのイルモスを歌いました。なお、十字架への伏拝はその週の金曜まで毎日続けられました。



大パニヒダ(仙台)

正教会では、大斎の第2、第3、第4スボタ(土曜日)は死者を記憶する日とされています。仙台教会では、3月21日(土)に大パニヒダを行い、毎月の月例パニヒダで記憶されている永眠者の全員と、当日参拝された海外出身の方の先祖を記憶して、彼等の永遠の記憶を祈りました。

枝の飾り付け奉仕作業

3月22日(日)の聖体礼儀後に、聖枝祭で使われる枝の飾りつけ作業が婦人会を中心に行われました。当日は最近教会に通われている入信希望の方もお手伝いいただき、昼食も共にすることが出来ました。今年の聖枝祭は4月5日(日)に行われます。



アカフィストのスポタ

正教会では、大斎の第5スポタ(土曜日)を「アカフィストのスポタ」と言い、その祈り(早課)の中にアカフィストと呼ばれる讃歌が組み込まれ、様々な表現を用いて生神女を繰り返し讃えます。

仙台教会では3月27日(金)の夕方5時より「アカフィストのスポタ」の早課と一時課が献じられました。



何年も前から定期的に教会に通い宗教民俗学的な観点から日本正教会について調べてこられた研究者の佐崎愛さんと、昨年から教会に通い洗礼に向けて学んでこられた吉川光真さんのお二人が離仙されるため、3月15日(日)の聖体礼儀後に聖歌隊によって送別会が開かれました。



白河正教会だより

白河教会では2月28日(土)から3月1日(日)にかけて司祭の巡回があり、1日には大斎最初の主日である「正教勝利の主日」をお祝いしました。

大斎中の主日聖体礼儀は「聖大ワシリイ聖体礼儀」となり、司祭の祝文がとても長く、聖歌の速さを祝文に合わせるのがとても難しいのですが、田畑が数年前の聖歌研修会でお配りした祝文を載せた資料を保管しておられ、見返し、理解した上で祈禱に臨んでくださいました。

また、聖体礼儀後には「春の総パニヒダ」が行われ、白河教会の先人たちの永遠の記憶を祈りました。



中新田正教会だより

中新田教会では3月8日(日)の代式祈禱後にパスカルエッグ(イースターエッグ)のオブジェ作りをしました。中身を抜いた卵の殻にシールなどを貼ってきれいに(かわいく)飾り付けをして、鉢の中にお花と一緒に飾りました。



生神女福音祭(仙台教会堂祭)

4月7日(火)9:00

晩課聖体礼儀

今年の生神女福音祭は聖大火曜日と重なるため、晩課聖体礼儀となります。



聖大木曜・金曜・スポタ(土曜)の奉事予定





4月8日(水)	17:00	聖大木曜早課(機密の晚餐、イウダの裏切り)
4月9日(木)	9:00	聖大木曜晩課聖体礼儀(機密の晚餐。今後一年間の病者領聖に用いられる予備聖体の成聖)
	17:00	聖大金曜早課(大十字架を前に受難の十二福音の誦読)
4月10日(金)	15:00	聖大金曜晩課(祈祷の最後に就寝聖像を捧出)
	17:00	聖大スポタ早課(主の墓の前で哀歌を捧げる)
4月11日(土)	9:00	聖大スポタ晩課聖体礼儀(主の陰府降りと復活の日の到来)

祝入学

入団・入学・進級・就職モレーベン

日時:4月5日(日)聖体礼儀後
場所:仙台ハリストス正教会


希望される方は当日受付にお申し出ください。

ご奉仕のお願い

教会では、復活祭を迎えるために様々な作業を予定しています。多くの方のご奉仕が必要です。ご協力をよろしくお願いいたします。

- 4月5日(日) 聖体礼儀終了後
聖堂清掃、白布アイロン掛け
- 4月10日(金)
11時 卵染め
19時半頃から 聖堂模様替え



4月聖名日
モレーベンのご案内
4月26日(日)聖体礼儀後

4月の聖名日モレーベンに該当する方々です。ぜひご参拝ください。



▲聖致命者ハリサンプとその妻聖ダリヤ



▲聖フォティナ(スヴェトラーナ)

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
4/1	ハリサンプ(聖致命者)	大立目謙直
4/1	ダリヤ(聖致命女)	小堀遥奈、山村清子
4/2	フォティナ(聖致命女)	佐藤千広、門間由紀子、遊佐珠子
4/14	マリヤ(エジプトの克肖女)	渡辺由香里
4/15	フェオドラ(パレスチナの聖致命女)	佐藤三千代
4/19	メフォディ(スラブの光照者巫使徒)	佐々木洋平
4/19	マトロナ(モスクワの福者)	土田みつ
4/29	ニカ(聖致命女)	勝又 礼、今野舞巫
4/29	カリイサ(コリントの聖致命女)	菅原佳代子
4/29	テレジャ(リジュー)	高橋早苗

聖フォティナ

4月2日に記憶される聖フォティナは、またの名をスヴェトラーナと言い、聖書には名前は出てきませんが、イオアン伝4章に登場する「サマリヤの女」のことです。イヤコフの井戸で主に出会った彼女は、町の人々に「この人がハリストスかもしれない」と伝えました。このことから、彼女は最初に福音を宣べた者と言われています。聖フォティナは酷い拷問を受けた後、最後は井戸に投げ込まれて致命しました。

光明週間の奉神礼について

聖大パスハからの一週間を「光明週間」と言い、正教会ではこの一週間を通してパスハの一日が継続していると理解されます。

この週の奉神礼は全てパスハに準じており、聖書の読みの箇所等一部が変わるだけで、基本的にはパスハ当日と同じです。

少ししか実施できませんが、ぜひご参拝ください。

今年も復活祭を迎えられたことに感謝して、復活祭献金をお捧げしましょう！



執事会報告

日時：令和8年3月10日午後2時～3時半
場所：会館3階会議室

一、報告事項(抜粋)

- ・2/17(火) 執事会
- ・2/18(水) 伝道会
- ・2/20(金)・21(土) 田畑中新田巡回
- ・2/22(日) 聖堂模様替え、赦罪の晩課
- ・2/23(月)・27(金) 大斎初週祈禱
- ・2/28(土)・3/1(日) 田畑白河巡回
- ・3/1(日) 聖堂清掃、赤ランパード洗浄
- ・3/6(金) エレベーター点検
- ・3/8(日) 月例パニヒダ、震災パニヒダ

二、協議事項

- (1) シャンデリア電球交換の件
平塚兄が鹿島に依頼。3月17日に調査予定。※電球の数は36個ではなく32個。
- (2) 模様替え振り返り
問題なくスムーズに行われた。
- (3) 震災パニヒダ振り返り
教会で把握していない信徒の知人も記憶

するため、記憶の申込用紙を用意したところ、記入があった。今後も継続したい。

(4) 枝の準備の件

3/22(日)に奉仕作業。昼食を用意する。枝の費用は120本一万八千円。

(5) 進学・進級モレーベンの件

小学生以下は文具、中高生には図書カードを贈る。当日、受付に申込用紙を置く。プレゼントは婦人会、シールは田畑が用意。

(6) 聖大・パスハの件

・就寝聖像用の花の献金箱・用紙を用意。花は婦人会が注文。

・ランパードグラス洗浄奉仕を3/1(日)代式祈禱後に実施。赤・青共に破損により数が減っていたため補充した。

・大掃除、白布アイロンがけ↓4/5(日)聖枝祭の日に行く。

・卵染め↓4/10に行く。卵は200個を目安とするが臨機応変に対応する。

・模様替え↓4/10、聖大スポタ早課後。
・聖体礼儀後の祝賀会↓今年も3階を使用する。オードブル、カレーライス等。

復活祭後の墓地祈禱のご案内

4月21日(火)

・大パニヒダ(聖堂)：10時

・みやぎ霊園：11時頃

・葛岡霊園：11時45分頃

4月22日(水)

・北山霊園：10時30分頃

・いずみ霊園：11時45分頃

※右記以外での墓地祈禱は日程を調整して行いますので、ご希望の方は教会までご連絡ください。



消 息

永眠

二月二十五日【中新田教会】

ワシリイ 早坂 幸男 兄(97歳)

永遠の記憶

三月八日【白河教会】

リュボフ 細谷 よ志 姉(107歳)

永遠の記憶

4月の行事・奉事予定

○仙台教会

3日(金) ラザリのスポタ早課(17時)

4日(土) ラザリのスポタ聖体礼儀(10時)

聖枝祭徹夜禱(17時)

5日(日) 聖枝祭聖体礼儀(10時)

書札 フィリップ 247端4:4-9

福音 イオアン 41端12:1-18

◎進級・進学モレーベン

■月例パニヒダ

聖大月曜花婿の早課(17時)

《生神女福音祭》 仙台教会堂祭

6日(月) 晩堂大課・早課・一時課(17時)

7日(火) 晩課聖体礼儀(9時)

聖大水曜花婿の早課(17時)

8日(水) 聖大木曜早課(17時)

9日(木) 聖大木曜晩課聖体礼儀(9時)

聖大金曜早課 十二福音(17時)

10日(金) 聖大金曜晩課 就寝聖像捧出(15時)

聖大スポタ早課 葬りの(17時)

11日(土) 聖大スポタ晩課聖体礼儀(9時)

主の復活大祭

11日(土) 痛悔機密(22時30分)

夜半課・十字行(23時30分)

12日(日) 早課・時課・聖体礼儀(0時)

書札 聖使徒行実 1端1:1-8

福音 イオアン 1端1:1-17

祈禱後、会館3階にて祝賀会

12日(日) 聖大パスハ主日晚課(13時30分)

13日(月) 光明月曜日聖体礼儀(10時)

14日(火) 光明火曜日早課(9時)

定例執事会(14時)

18日(土) 光明スポタ聖体礼儀(9時)

※徹夜禱はありません 第1調

19日(日) 主日代式祈禱(10時30分)

書札 聖使徒行実 14端5:12-20

福音 イオアン 65端20:19-31

21日(火) 大パニヒダ(10時)

【墓地祈禱】みやぎ霊園、葛岡霊園

22日(水) 【墓地祈禱】北山霊園、いずみ霊園

25日(土) ※徹夜禱はありません 第2調

26日(日) 聖携香女の主日聖体礼儀(10時)

書札 聖使徒行実 16端6:1-7

福音 マルコ 69端15:43-16:8

◎聖名祭モレーベン

○白河教会

5日(日) 主日代式祈禱(10時)

17日(金) 清掃、聖歌練習、

復活祭準備、卵染め(9時30分)

19日(日) 聖大パスハ聖体礼儀(9時30分)

【墓地祈禱】寒晒山墓地、羅漢山墓地

○中新田教会

12日(日) 主日代式祈禱(10時)

24日(金) 卵成聖、【墓地祈禱】

聖大パスハ早課(17時)

25日(土) 聖大パスハ聖体礼儀(10時)

【墓地祈禱】

4月の予定(仙台教会)

【月例パニヒダ】5日

【進学・進級感謝祈禱】5日

【聖名祭感謝祈禱】26日

【聖歌隊】(練習)5日、26日

(発声)19日13時半

【伝道会】15(水)、19時

復活祭後の廻家祈禱のご依頼は、遠慮なく神父までご連絡ください。